



初任科第 89 期 ～全員の心ひとつ・人生の第一歩を～

静岡県消防学校 初任科だより vol. 4

◆ 選択研修 ◆

7月25日～27日の3日間、普段の消防に特化した授業とは少し異なる授業がありました。毛筆・英語・手話です。一見、消防の仕事に関係のないように見えますが、これも消防に必要な技術を身につけるための大切な授業です。毛筆は消防に必要な集中力を養い、英語は日本への外国人観光客が増えている中で、コミュニケーション手段としてその重要性は増えています。また、手話は耳の不自由な方から救急要請があった場合や、耳の不自由な方に心肺蘇生法の講習会をする際などに、会話手段として学んでおく必要があります。

私たち初任科生は、普段とは少し違う雰囲気の中で集中して授業に取り組み、知識と技術の習得に励みました。



手話の授業を受ける初任科生



毛筆の作品を制作する初任科生

◆ 実務研修 ◆

7月30日～8月3日の5日間、私たち初任科生は、派遣元の消防本部に実務研修に行ってきました。実務研修は、消防本部での勤務を通して実際の消防の現場活動や勤務形態を学び、これまでの勉強が現場でどのように生かせるのか、また、何が足りないのかを知る貴重な研修です。

当直勤務などをこなし、実際に火事の現場に出動した学生、交通事故の現場に出動した学生、火災調査に随行した学生など、我々は多くの貴重な経験を積み、消防学校に帰ってきました。

我々は1か月半後には消防学校を卒業し、隊員として現場に出動することになります。卒業してすぐに所属の戦力となり、市民の方々の生命・身体・財産を火災等の災害から守れるよう、残りの学校生活でさらに自己研鑽していきたいと思えます。

発行日：平成30年8月30日 発行元：静岡県消防学校
制作：静岡県消防学校初任科第89期文化委員会
静岡消防 杉山 静岡消防 田中智
御前崎消防 渡辺 御殿場消防 松本